

独立行政法人農畜産業振興機構の平成 24 事業年度評価結果の主要な反映状況

1. 役員人事への反映について

役員人事への反映	中期目標に定められた業務について、中期計画に沿った年度計画が順調に達成され、独立行政法人評価委員会による平成 24 年度の総合評価が「A」評価であったこと等を踏まえ、任期満了及び自己都合退職に伴う交替以外の役員人事は行わなかった。
----------	---

2. 役員報酬への反映について

役員報酬への反映	評価結果を踏まえた役員報酬の増減は行わなかった。
----------	--------------------------

3. 法人の運営、予算への反映について

評価項目	24 事業年度評価における主な指摘事項	平成 25 及び 26 年度の運営、予算への反映状況
業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	○ 機構は、見直しの基本方針等を踏まえ、国家公務員とほぼ同程度となった地域・学歴を勘案した対国家公務員指数の水準を維持するため、必要な範囲内で引き続き、これまでの取組みを継続されたい。	<p>【平成 25 年度】</p> <p>○ 給与水準については、本俸水準及び管理職手当の引下げ、管理職ポストオフ、管理職への昇格抑制等の取組により、職員の給与水準の年齢・地域・学歴を勘案した対国家公務員指数が、平成 18 年度の 114.1 から 13.7 ポイント改善され 100.4 と国家公務員と同程度となっている。</p> <p>【平成 26 年度】</p> <p>○ 給与水準については、国家公務員の給与水準を十分考慮し、手当を含め役員給与の在り方について、厳しく検証した上で、対国家公務員年齢・地域・学歴勘案指数を国家公務員と同程度に維持することとしている。また、総人件費については、政府の方針を踏まえ、適切に対応することとしている。</p>